

令和元年度標茶町社会福祉活動者研修交流会

2月7日（金）、社会福祉活動者研修交流会を、標茶町コンベンションホールういずで開催しました。

社会福祉活動に携わっている方々が一堂に会し、研究協議や意見交換、そして交流を行う中で連帯感を高め、住民が主体となり支え合う地域福祉づくりを町民みんなで進めていくことの大切さや必要性を確認し合うことを目的に、80名の方が参加されました。

研修会は、「いのちを支える標茶町の自殺対策について」～大切な人の悩みに気づいて支えてつないで～と題し、標茶町役場保健福祉課健康推進係の河合保健師より、いのちを支える自殺対策計画策定の背景や、「相談の基本」悩みを抱えた人への接し方について講話をいただき、標茶町の死因順位として全死亡者数に占める割合は、平成17年から10年間で、1位が悪性新生物（22.5%）、2位心疾患（11.7%）、・・・自殺、不慮の事故が第6位で、1.96%を占め、20名の自殺者が上がっていた。70代が最も多いことが分かり、高齢者のうつ病（脳卒中後や認知症の初期段階によるうつ病）、健康問題が突出、介護からくる悩み、孤立による自殺率が高くなり、生前のうつ病罹患の可能性が高いものの、適切な治療を受けていなかった例が多いと話され、いのちを支える標茶町自殺対策として生きることの包括的支援と有機的な連携、地域におけるネットワーク、自殺対策を支える人材育成「ゲートキーパー」の役割を担う人材を確保し、標茶町の多くの方に、大切な人のゲートキーパーになってほしいと話されました。その後、基調講演として、標茶町地域包括支援センター畑野次長より、「生活支援体制整備事業」～住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために～と題し、地域包括ケアシステムの構築や人口構造等の変化とその影響として、標茶町の介護保険を取り巻く状況は年々厳しくなると話され、2015年では、標茶町の支える側（15～74歳）の方が、75歳以上1人に対して支え手は3.9人で、25年は3.1人、40年は2.3人と支える側は減少し、支えられる側が増加する傾向が分かる。2000年の人口は、9,388人に対し高齢者人口は2,029人、高齢者比率は21.6%、19年の人口は、7,564人に対し高齢者人口は2,542人、高齢者比率は33.6%と高くなっていることを説明、高齢者が増えることは問題なの・・・？増えること自体は問題ではない。どうすれば良いのか！介護予防は機能訓練重視、要介護状態になりそうな人を把握して行政や地域包括支援センターが呼びかけて介護予防教室に参加してもらった。その結果、介護予防教室に参加した高齢者は、100人に一人（0.8%）だった。予防教室終了後、独り暮らしの家に帰ると、誰とも話さない、体操もしない、元の木阿弥（認知症、要介護状態）となってしまうので、元気に暮らすためには、人と話すこと（通いの場）、活動すること（活動の場の確保）家に引きこもらず、通いの場や活動に参加することが大事と話され、介護保険、地域支援事業の見直しに伴い、単身や夫婦のみの高齢者世帯等が増加する中、医療、介護のサービスのみならず、地域住民に身近な存在である市町村が中心となって、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実を図るため町が実施主体となり、生活支援体制整備事業を平成30年から実施し、介護予防を効果的に行う、生活支援の担い手を増やす。みんなが社会参加することで、ずっと元気であることが介護予防であり、みんなが助け合い支え合うことで、高齢になっても、生活支援の担い手として社会参加したり、社会的役割を持つことが生きがいとなり、介護予防につながる。住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、みなさんのお力添えが必要不可欠ですと話され、有意義な研修となりました。また、交流会・懇親会では、会食しながら意見交換や情報を共有し、脳トレゲームや大抽選会で盛会裡に終了しました。



「講話：河合保健師」

「講演：畑野次長」



—— 標茶町実践申し合わせ事項「生活改善運動」“お互いにお返しをしない” ——

上棟式・新築祝・進学就職祝などこのほかにもいろいろあると思いますが、特別の近親者を除き無理のない金額の範囲内にしましょう！引き出物、お返し等は廃止し、礼状でお返しにかえましょう！

総合社会福祉センターに、のし袋・香典袋（各10枚セット 100円）を、用意してあります。ご利用下さい！

愛情銀行寄付預託からも、礼状でお返しすることができますのでご利用下さい！

（入学祝、進学祝、出産祝、病気見舞い、葬儀など、ハガキによる礼状文例を用意しています。）

【お問い合わせ】

社会福祉法人標茶町社会福祉協議会

標茶町川上10丁目1番地 標茶町総合社会福祉センター内

電話 485-2503 ファクス 485-1679



—— 住み慣れた「標茶町」で自分らしく安心して暮らしていくために「標茶町安心サポートセンターまもる」——

成年後見制度は、認知症・精神障がい・知的障がい等により、判断能力が十分ではない方の権利を守る制度です。そのような方々の意思を尊重し、成年後見人等が財産や権利を保護し、生活を支援することを目的とした制度です。

（標茶町安心サポートセンターまもるが行う事業）

1. **広報・普及啓発事業** 成年後見制度に関する情報発信や講演会等の開催により、町民の皆様や関係機関の方々に幅広く周知を図り、権利擁護・成年後見制度等に関する幅広い広報及び普及啓発を行います。
2. **相談・申立て業務** お電話や窓口で、権利擁護・成年後見制度等に関する相談を実施すると共に、制度の適切な利用ができるよう、手続きの説明や助言等の申立支援を行います。
3. **市民後見人養成・実務研修事業** 地域福祉の視点から、第三者後見人として新たな担い手とした市民後見人を養成する研修等を行います。
4. **後見人候補者の登録・家庭裁判所への推薦** 家庭裁判所への成年後見人、保佐人、補助人（以下「後見人等」という）候補者の推薦を行うにあたり、あらかじめ市民後見人の名簿登録を行います。
5. **市民後見人の活動支援** 市民後見人登録者の方から市民後見人として後見活動を始める際や、活動中及び活動終了時に相談支援を行うと共に、受任者から定期的に報告を求め、活動内容の確認や助言、指導などを行います。
6. **法人後見事業** 受任における適否について受任調整会議において検討し、家庭裁判所へ申立てを行います。受任後は後見支援員の協力を得ながら支援業務を行います。
7. **日常生活自立支援事業** 判断能力が低下した方で、契約内容が理解できる方に対し、福祉サービス利用援助、日常的な金銭管理、書類等預かりサービスを行います。



制度や事業に関する問い合わせなど、気軽にお問い合わせ下さい。

標茶町安心サポートセンターまもる 直通電話：486-7883（なやみ）

—— 「標茶町子育てサポートセンターまーぶる」 ——

町内在住の生後6ヶ月から小学6年生までの子どもを対象とした、子育ての援助を受けたい方（依頼会員）と子育ての援助を行いたい方（提供会員）の会員相互による子育ての支援活動を行う「標茶町子育てサポートセンターまーぶる」です。事業を利用される方は、会員登録が必要です。事業に関することは、**標茶町社会福祉協議会（電話485-2503）**までお問い合わせ下さい。



—— 標茶町老人クラブ連合会の活動を紹介!! ——

- 令和2年度標茶町老人クラブ連合会の主な事業予定 ○
- 6月 標茶町老人クラブ連合会ゲートボール大会（標茶町ふれあいプラザゆう）
標茶町老人クラブ連合会パークゴルフ大会（標茶町常盤パークゴルフ場）
 - 7月 釧路地区老人クラブ連合会ゲートボール大会（標茶町ふれあいプラザゆう）
釧路地区老人クラブ連合会東ブロック研修会（弟子屈町老人福祉センター）
 - 8月 標茶町福祉運動会（標茶町ふれあいプラザゆう）
 - 9月 標茶町老人クラブ連合会会員研修交流会（標茶町コンベンションホールういず）
釧路地区老人クラブ連合会パークゴルフ大会（浜中町民パークゴルフ場）
 - 10月 標茶町老人クラブ連合会シルバーフェスティバル・老人クラブ福祉演芸大会
（標茶町コンベンションホールういず）
釧路地区老人クラブ連合会リーダー研修会（釧路市阿寒町阿寒湖温泉1泊2日）
 - 11月 標茶町社会福祉研究大会（標茶町コンベンションホールういず）



「令和元年度標老連パークゴルフ大会」
「優勝～3位受賞者」



「令和元年度標老連会員研修交流会」
「釧路江南高等学校蝦夷太鼓」



「令和元年度シルバーフェスティバル」
「弥栄福寿会のドリフのヒゲダンス」

令和元年度の老人クラブ会員数は、11クラブで207名と減少傾向に歯止めがかからない現状の中で、老人クラブ相互の連絡協調並びに親睦を図るとともに、老人の福祉向上に資することを目的に「仲間づくり活動」を展開しております。

標老連事務局では、新たにクラブを設立したいとか休止しているがクラブ等を復帰させたいと考えている方の相談も受けております。また、未加入のあなたの力を今引き出してはみませんか？会員の募集を随時行っておりますので、下記までお問い合わせください。

標茶町老人クラブ連合会（令和2年3月1日現在 11クラブ）

標茶町老人クラブ連合会会長 稲村 長 英

- 標茶親老会 ○磯分内親友会 ○虹別虹友会 ○茶安別長生会 ○阿歴内鶴亀会 ○弥栄福寿会
- 上茶安別松竹会 ○沼幌明生会 ○中御卒別幸友会 ○厚生新老会 ○久著呂寿会

【お問い合わせ先】

標茶町総合社会福祉センター内標茶町老人クラブ連合会事務局（電話485-2503）

—— 愛情銀行預託状況 ——

（敬称を省略させていただきます）

（金銭預託） 令和2年1月15日～令和2年2月14日

住 所	氏 名	預 託 内 容
釧路市	舘 田 信 子	亡夫の生前のお礼として
富 士	佐 藤 由美子	亡夫の生前のお礼として

（物品預託）

住 所	氏 名	預 託 内 容
釧路市	舘 田 信 子	使用済切手 1,591枚 毛布、布団他
旭	齊 藤 美智子	着物、衣類他

皆さまの善意ありがとうございました。

標茶高等学校生徒・職員一同の皆様から、標茶町共同募金委員会へ歳末たすけあい募金として、令和元年12月23日に寄付をいただきました。



【発行】



社会福祉法人標茶町社会福祉協議会
標茶町川上10丁目1番地 標茶町総合社会福祉センター内
電 話 485-2503 ファクス 485-1679

HP : www.shibecha-shakyo.jp